

GIGA通信

令和4年
9月号

なんと こんなことができてしまう！

京都教育 デジタル・トランスフォーメーション DX スタジオ



学校におけるICT環境整備

平成21年度 学校ICT環境整備事業
○デジタルテレビ○電子黒板○実物投影機○デジタルカメラ○プロジェクタ
○コンピュータ（コンピュータ室 42台、各教室 1台） ○校内LAN 等

平成26年度～
教育のIT化に向けた
環境整備4か年計画

電子黒板
学習用ソフトウェア
無線LAN
書画カメラ（実物投影機）

※文部科学省 学校におけるICT環境整備に関連する資料より

SKC

総合教育センター3階の京都教育 DX スタジオで「人物とデータ映像」を

合成できるスタジオが完成しました。教材作成にご活用ください。

*リアルタイムの合成機能

特撮映画でおなじみのグリーンバックを背景にして合成結果をリアルタイムで確かめながら撮影できます。資料や講義スタイルに沿った画面のレイアウトや位置とタイミングを確認しながらの撮影ができてしまいます。

驚異の
2大特長

*撮影と同時に収録



撮影終了と同時に合成動画が保存できます。リアルタイムで合成結果を確認でき、後編集のわずらわしさが一切ありません。

詳しくはカリセンまで！

校内研究でもロイロノートを積極的に活用！



夏休みが始まって間もない7月28日(木)山ノ内小学校でロイロノートの操作研修会を行いました。初級編と活用編を2か所で同時開催です。教職員の皆様は既に授業等でも活用されているのですが、さらに理解を深め、多様な活用法を求めたいとの思いが強く熱心に聴き入っておられました。中にはカリセンの教育DXスタジオの※クロマキー・システムを既に使われ、それに関連した質問をされている先生もおられました。事後アンケートでは「すぐにでも使っていきたいと思います」とお声をいただきました。帰り際に校長先生が「校内研究でも今日の学びを生かして、音楽や算数で積極的にロイロノートを使っていく予定です。」と笑顔でおっしゃっていました。私たちGSTも楽しみです。猛暑の中の研修ありがとうございました。

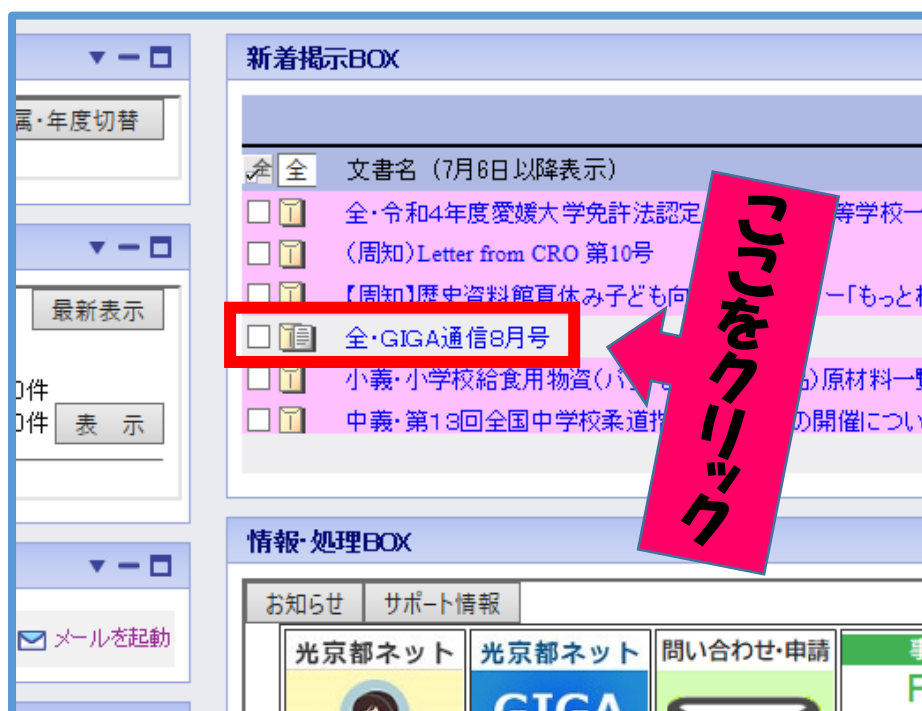


※ クロマキー・システム

切り抜き合成の一種で、特定の色の成分から映像の一部を透明にし、そこに別の映像を合成する技術

GIGA通信は教育委員会行政情報ネットワークシステムの

「掲示BOX」からご覧ください



まだまだGIGA通信
の存在をご存じない
方がおられます。
「情報の宝庫」として
ご活用いただければ
幸いです。

GIGA 端末夏季操作研修会へのご参加 ありがとうございました

7 月末から 8 月初旬にかけて総合教育センターで GIGA 支援チーム主催の研修会を 5 回に渡って行いました。(Teams 基礎編・活用編が各 2 回、ロイロノート基礎編・活用編が各 2 回、Forms 活用編が 1 回) のべ 160 名のご参加をいただきました。ありがとうございました。

それぞれ一部ですが、事後にいただいた受講者アンケートをご紹介します。



たくさんのご感想をいただきました！

ロイロノート 基礎編

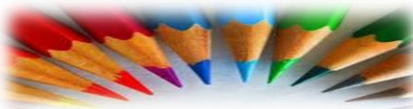


Teams 基礎編

- ・観察記録を使いたかったのでとても役立つと思います。
- ・手探りでロイロを使っていたので、アプリの起動の仕方（1 クリック＋エンターキー）のことだけでも参考になった。無記名で意見を共有するなど大事なことを知れて良かった。
- ・すごく分かりやすかったです。資料を見て後日確認もできそうです。シンキングツールも自分なりに調べたりし、活用していきたいです。
- ・大変分かりやすく勉強になりました。学校に戻った時に自分一人でするかと不安ですが何とか活用してみます。学校に来ていただき教えていただけることも大変心強いです。またぜひお願いしたいです。
- ・何度か受けた研修の中で一番分かりやすかったです。ゆっくり進んだのでありがたかったです。
- ・ロイロは操作性が簡単なので使いやすかったです。保健室でどう活用していくか考えるのが課題ですが、活用するととても便利そうです。アンケートツールも活用できそうです。

- ・すぐに質問できる環境で研修が進められ大変ありがたかったです。役立てます。
- ・とてもゆっくりと説明していただいたので分かりやすかったです。
- ・会議の仕方などについて分かりやすく教えていただきました。「課題の提出」などを次回に教えていただきたいです。
- ・ゆっくりと進めてくださりとても分かりやすかったです。自分が操作しながら進めることで、手順を確認しながら進めることができました。
- ・養研の研究で活用できそうで実のある研修になりました。資料の共同編集など、発表スライドを皆で作成したり、チェックしたりできそうで活かしていきたいです。
- ・何も分からず必要最低限のボタンだけ押してリモート授業をしていましたが、研修で少し理解できて良かったです。
- ・時短勤務なので研修を受けたことが無く、何となくやっていましたが、今日の研修で何とかかなりそうです。会議は自分から開催したことが無く、何からすれば良いか分からなかったけど今日の研修で何となく分かりました。

ロイロノート 活用編



Teams 活用編

- 授業での活用の仕方を学ぶことができ非常に勉強になりました。シンキングツールや web カードの活用は初めて知ることができ、ぜひ使ってみたいです。今度は低学年でも使える活用の仕方を教えていただきたいです。
- 時間短縮や子どもたちの誤操作を防ぐ方法をたくさん教えていただきありがとうございました。
- どれもすぐに活かせるような内容で、夏休み中に準備をするのが楽しみになりました。とても充実した研修でした。
- 活用編ということで、いろいろな機能や実践例について知ることができました。子どもたちだけでなく、教職員に向けても活用を考えていきたいと思います。夏休みに頑張って準備します。
- 「共有ノート」という言葉が気になりました。どんなことができるのか知りたいです。
- たくさん触って機能を活用できるようにしていきたいです。スキルが追いついていない状況ですが、やはりたくさん触るのが上達の近道だとつくづく感じました。

- 実践的でとても分かりやすく、One Drive に保存しておくメリットがよく分かりました。Excel の共有を早速仕事で使ってみようと思いました。その他の活用事例を教えていただけるとありがたいです。
- 細かいテクニックを教えていただいて大変勉強になりました。Teams は奥が深そうなので、もっと長時間（もしくは連続の講義）を希望します。
- 個別で教えていただかないとついていけないなあと思いました。分かりにくかったところはまた教えてもらいます。
- Forms も教えていただけて嬉しかったです。子どもの送迎などもあり普段は難しいので、動画を見るようないつでもどこでも受けられるような研修があれば教えていただきたいです。
- 丁寧にご指導くださったので分かりやすかったです。チーム内の会議や操作体験の時間がもっと欲しかったです。説明だけでなく実際に自分で実行することで分からない部分の発見や動作確認ができます。一人でも学校に来てくださると心強いお言葉をいただきましたので勉強します。



Forms 活用編



- ひと通りの操作について教えていただき基本が理解できました。自分で触ってみることで操作方法にも慣れてきました。仕事でどんどん使っていきたいです。Forms をアップする時のチェックリスト（回答範囲が適切に設定されているか、リンクが正しいか確認したかなど）があればミスが減ると思いました。
- いろいろ触ってみることが大事ですね。生徒の希望を聞いて講座に振り分けることがあるのですが、どのようなアンケートを作成すれば良いのか、それを Excel でどのように編集すれば良いのかが分かりません。いろいろな例を紹介いただけるとありがたいです。
- 全く初めてで戸惑うこともありましたが、初めの一步が踏み出せました。
- すごく分かり易い研修でした。ただ実際に Forms を使う機会が無ければ、そのまま記憶の奥底に沈んでしまう恐れのあるのが唯一の心配です。
- Forms の初めの一步が本日でした。1 回ではなかなか覚えられないので、今後も研修会を行っていただきたいです。マニュアル的なものが手元にあれば良いなと思います。
- 使いこなす自信はあまり無いですが勉強になりました。授業や研修に活かす方法を考えます。

GIGA ルーエッセイ②

「楽しいログイン、ログアウト」

ICT 支援主事 岸本 晃

GIGA 端末を使い始めて 2 年目。どの小・中学校でも徐々に使う頻度が増してきています。小学校 1 年生では電源を入れ、ログイン・ログアウトの練習から始まり、「ユーザー名」「パスワード」の入力の練習を繰り返します。1 年生にとってはなかなか難しいことです。どの児童もアルファベットの「S」の場所を知り、ひとつずつの数字を入れていきます。速い児童もいれば、じっくりと丁寧に、慎重に入れていく児童もいます。その様子はなかなか大変なものです。

しかし、どの児童もイライラせず、楽しそうに打ち込んでいます。これも興味・関心が強いのかもしれません。正しく打ち込めると画面が変わり、入力できたことがわかります。入力できた時の喜びようは何とも言えずうれしそうです。拍手する児童、「やったー！」とガッツポーズする児童、それぞれの喜びを現す表現が違います。それを見たとき、今日も支援の仕事が無事に終えたご褒美がもらえたような気がします。頑張ったね、皆さん。

お知らせ

当面の授業支援と研修につきまして

- ・授業支援は原則 2 名以内の ICT 支援主事を派遣します。
- ・校内研修はリモート、対面、あるいは総合教育センターに来ていただいても結構です。ご希望により実施いたします。

『まず、やってみること』の大切さ

ICT 支援主事 岩坂 隆志

私はこれまでパソコンを操作する時、マニュアル本を横に置いて熟読してから始めていました。かなりの慎重派だったと思います。それが、今の GIGA 端末の支援の仕事をするようになってから、一気に考え方が変わりました。教室の先生方や子どもたちを見ると、「まず、やってみること」が何より先に来ているのです。

例えばロイロノートでは、自然にやってみたくなるような仕掛けが随所に盛り込まれています。1 枚のカードに文書がいっぱいになったら、次のカードに続きを書いてそれをつなげるだけです。旅行の記録をカードに書いたとしたら、行った場所の気に入った写真を、カードインカードで文章の中へ貼り付けられます。動かないようにピン留めもできます。これらはアナログで紙に書いたり貼ったりする作業と操作感がほぼ同じです。私自身も面白くなって、日記や読書記録をロイロノートで作ってみることができました。今までのパソコンへの“抵抗感”が全くありません。

教室の子どもたちは、授業でチョチョイのチョイと操作していきます。もし間違ったりわからなくなったりした時は、近くの友だちに教えてもらいます。情報交換です。

新しいものに向かう時に構えてしまうのではなく、リラックスして取り組むことや失敗してもすぐにやり直せばいいことを、現場の先生方や子どもたちから改めて教えられました。「面白い!」「また GIGA を使いたい!」という驚きや喜びの声を聞くたびに、『まず、やってみること』の大切さが大事なのだとつくづく思うのでした…。